



ふくどみっ子

福富小学校便り
NO.28
2026年1月30日(金)
文責 校長 熊本由美子

«校訓 あなたには伸びる力がある 今日の努力がそれを創り育てる さあがんばろう!»

(学校教育目標) 自ら学び、思いやりと元気あふれる子どもの育成



楽しかった昔遊び・・【地域と共に】(自分大すき)

1月19日(月)に、1年生の子どもたちが、昔遊び体験をしました。地域の老人会の皆様が来てくださいり、コマ回し、メンコ、紙飛行機、お手玉、だるま落とし、おはじきなどの遊び方を教えていただきました。そして、子どもたちは、教えてもらったことを真似しながら活動を楽しみました。初めてコマ回し、お手玉等を体験した子どもたちは、慣れない遊びに苦戦していましたが、それでも、できるようになりたいという思いで一生懸命に取り組んでいました。難しいなと思うことにもチャレンジする姿がたくさん見られ、がんばる自分を大好きになった1年生でした。子どもたちは、振り返りの作文で、「老人会の人と遊べて嬉しかったです。」「あやとりで初めて星までいけました。」等、たくさんの感想を記していました。きっと、昔遊びが楽しかったからだと思います。そして、老人会の皆様に「今日はありがとうございました。また来てね。」とあいさつをしていました。

老人会の皆様、大変お忙しい中、そして寒い中、ありがとうございました。お陰様で、1年生の思い出に残る会となりました。



防煙・薬物乱用防止教室を行いました！

・・【地域と共に】(自分大すき)

22日(木)に、学校医の池上素樹先生が、6年生児童対象に防煙と薬物乱用防止についてお話をしてくださいました。お話では、喫煙の害（肺がん、足の壊死、咽頭がん等）や、依存症（ニコチン、アルコール、パチンコ、ゲーム、買い物など）について、優しく、分かりやすく教えてくださいました。また、薬物（大麻等）は、一度始めたらやめられなくなるということを話してくださいました。なぜ、6年生にこの教室を行うのかという意味（中学生になって喫煙する生徒がいるので、その前のみんなには、喫煙してほしくないし、薬物も始めてほしくないから話している）も、伝えてくださいました。また、依存症はドーパミンという幸せホルモンが出るからやめられなくなるので、たばこや薬物ではなく、他のことで（仕事、学習、運動、趣味など）やりがいを感じると幸せホルモンが出る

ことも話してくださいました。子どもたちは、真剣な表情で先生の話を聞いていて、喫煙も薬物も始めてはいけないという思いをもったようです。子どもたちには、たばこや薬物等の依存症にならないよう、自分を大切にしてほしいと思います。また、やりがいのある仕事、学習、運動、趣味などを見つけて、自分大すきになってほしいと願っています。



「いろいろな依存症がありますよ。」



「大谷選手は、野球をすることで
ドーパミンを出していますね。」

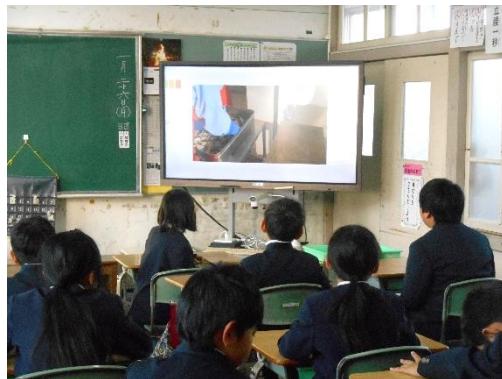


学校給食週間(1/24～1/30)

1月24日は、明治時代に給食が始まったとされる給食記念日です。この日を中心に、給食に関する様々な取組を行っています。27日（火）に、給食委員会の子どもたちによる給食集会がありました。野菜や魚の栄養についての劇とクイズを通して、好き嫌いしないで食べることの大切さを考えさせてくれました。26日の朝の時間には、各クラスで給食センターの仕事が分かるビデオを視聴しました。子どもたちは、安心・安全な給食を提供するために日々がんばってくださっているセンターの皆さんへの感謝の気持ちをもつことができました。同じ26日のお昼には、しろいしみのりちゃんが登場したり、給食を作ってくれている調理員さんが1年生～3年生の教室で、子どもたちと一緒に給食を食べたりといったサプライズもあり、子どもたちはとても喜んでいました。また、この週間は、最初の給食のメニュー「たくあん、鮭の塩焼き、みそ汁、ごはん」やリクエストメニューなどが提供されていて、今日はどんな献立かなと楽しみにしている子どもたちです。給食も、家庭の食事も作ってくださる方への感謝の気持ちをもって頂きたいなど改めて感じています。



給食委員会による集会



給食センターのビデオ視聴



白石名物「煮じゃあ」も
おいしかったです！

